

＜面接を受けての感想や後輩へのアドバイス③＞（原文を一部手直し、同じ内容はひとまとめ等あり）

3月3～5日に面接試験に臨んだ先輩達の声シリーズ最終回です。今後の参考にしてください。

- ・質問は特に難しいことは聞かれないので、落ち着いて話しましょう。（勿来・一般）
- ・自分の番が来るまで長いので、眠気に負けないように気をつけること。練習通りにやればいい。（勿来・一般）
- ・落ち着いて話せばちゃんと言える。しっかり話を聞くこと。（勿来・一般）
- ・（面接官は）3人いらっしゃり、1人1人たくさん聞いてくる。たくさん答えられるようにした方がよい。質問されたら必ず「ハイ」と言ってから答える。（勿来・一般）
- ・練習の時は元気よく声を出せたけど、本番は、最初少し声が震えてしまった。でも答えられたからよかった。（面接官の）先生は優しかった。（勿来・一般）
- ・1つ1つの質問に落ち着いて答えること。面接中の姿勢に気をつけること。（勿来工・一般）
- ・身だしなみを整えて、ゆっくり笑顔で受け答える。（勿来工・一般）
- ・面接官との距離が遠く、大きな声で話さないと聞き返される。（勿来工・一般）
- ・緊張していても先生方が優しく指示をしてくれるので、心配する必要はない。質問は過去問と変わらない。答えを具体的にしないと、突っ込まれる（なぜ？どこが？など）。（勿来工・一般）
- ・言葉が詰まった時、頭が真っ白になってしまった時、焦らなくていい。面接官の先生方は優しいので、緊張せず話そう。詰まってもいいから、自分の思いを面接官の先生へぶつけよう！（勿来工・一般）
- ・質問の量が予想より多めだったけど、案外答えられるから大丈夫！（勿来工・一般）
- ・考えている以上に質問量が多かったので、しっかり過去に出た質問に答えられるようにした方がいいです。（勿来工・一般）
- ・まずは落ち着いて面接官の質問を聞きましょう！答えるのに少し時間ができちゃっても大丈夫です。あまり難しい質問はされなと思います。（ふたば未来・特色）
- ・以外と基本的なことを聞かれたので、落ち着けばOK。（ふたば未来・一般）
- ・難しい質問は出されなかったので、落ち着いていけば大丈夫。（翠の杜・一般）

3号にわたって先輩達の声に掲載しました。学校によっての感想等は様々ですが、共通することは

◎落ち着いて本番に臨める裏付けをつくる

：やはり練習量や回数が多かった人は本番でもあまり緊張しなかったようです。

◎過去問をしっかりやる

：いろんな質問のパターンになれる。学校によっては質問内容が毎年固定化されている場合もあります。

◎面接中での動きの流れや返事などは習慣化するまで練習し、身につける

：緊張しても習慣化するまで練習し、身につけていけば身体が自然に動いてくれます。

◎人の話をしっかりと聴き取る力をつける

：同じ意図でも聞き方（言葉のチョイス）が変わると答え方のニュアンスも変わってしまいます。何を聞かれているのか、質問の意図をしっかりと聴き取るように。分からなかったらその場で聞き返すことも可です。

こうやって見ると、上記のことは全て日常生活の中で意識できることばかりではないでしょうか？受験勉強をしながら面接練習の時間も確保することは大変。日常生活の中全てが面接トレーニングになりますよ！！

＜追記：保護者の皆様へ＞

県立高校入試制度が変わっての2回目の入試が終わりましたが現行の入試制度はご存じでしょうか？ぜひお子さんと一緒に調べるなどしていただきたいと思います。（HPに「県立高校入試早わかり」をアップしました）